

神無月愛南文芸

城辺俳句会

初物の西瓜の赤し甘味濃し
夏なつの空遙か彼方にひこう雲
帰省の子あらまし部屋を眺めたる
敗戦日その昼時を祖母語り
網戸の夜月光淡く筆を取り
山の峰を音なく隠す夏の霧
付け瓜の辞儀深々と広島忌
大和田いそ子

城辺川柳会

「罪」
かたつむり踏んで気がつく罪悪感
口にした罪な言葉が仇となる
「罪ですね」言われてはっと気付く罪
藤森 玉子

人妻に恋することは罪ですか

藤井ひろむ

相手より優位に立って褒める罪

橋本 百代

子の罪は親も充分わかるはず

飯田 律子

色あせた罪が記憶の隅にある

本多 一会

罪な猫お膳のサンマ先に食べ

本多 暁

産んだ子を捨てる心の罪深き

沖 佐賀

新くさの葉短歌会

水漬きたるみかん農家を支へむと娘は出でゆけり暑き朝を
「大切」と付箋を貼りし引出しに女孫の二十歳の手紙を仕舞う
生き甲斐は何かと孫に唐突に問われてひとまず素麺茹でる
頭垂るる四月十日に植えし稲早も八月刈る日待ちおり
狭き庭のひとつところ草の生いしげり餌をさがすか小鳥出入りす

前田 充

宮下喜久子

河上 明美

西崎 文恵

長田ハル子

はじめまして。赤ちゃん。

8月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者

ご冥福をお祈りします。

8月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	満年齢

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。